

上毛町青少年健全育成町民会議の取組み 青少年健全育成講演会

1月25日(日)、上毛町青少年健全育成町民会議主催による「青少年健全育成講演会」が、げんきの杜で開催されました。

講師に、小倉少年鑑別支所 支所長の田畑賢太さんと法務教官の竹田隼人さんをお招きし、「非行の理解と対応 ～少年鑑別所がしていること～」をテーマに講演をしていただきました。

非行少年たちの処遇に携わってこられた経験より、本講演会では、あまり知られていない少年鑑別所の役割と、非行少年をいかに理解し、対応していくのが良いのかについて事例を通してご紹介いただきました。

上毛町青少年健全育成町民会議は、さまざまな立場で青少年の健全育成を推進する皆さんが集まり、活動しています。



食育推進事業 玉ねぎ栽培体験

11月上旬、町内2小学校の4年生を対象に玉ねぎ栽培体験を行いました。

玉ねぎは収穫時期の違いによって「早生」、「中生」、「晩生」の3つに大きく分類され、京築地区では、特産品である超極早生品種の新たまねぎ「けいちく 新たま春一番」が栽培されています。

今回、定植したのは超極早生品種で、水分量が多く甘みが強いのが特徴です。児童は、育成状況を確認しながら、4月頃に収穫を予定しています。

食育推進事業では、身近な食べ物について、調理や収穫を通して体験することで、地域の特産品や歴史などの食文化への理解を深めていく取り組みを行っています。



令和7年 秋の叙勲

瑞宝単光章 受章 専光寺渡さん(東下)

専光寺渡氏は、昭和62年4月に大平村消防団団員を拝命して以来、37年という長きにわたり消防団員として活動し、令和3年4月から3年間、上毛町消防団副団長として活躍されました。この度、献身的な消防団活動への取り組みが評価され、瑞宝単光章を受章されました。

専光寺氏は、「地域の方々や消防団員の皆様のご協力のおかげで、名誉ある章を受章することが出来ました」と感謝の言葉を語られました。



インターコンチネンタル東京ベイ 馬原料理長 表敬訪問！

1月28日(水)、インターコンチネンタル東京ベイ内のレストラン鉄板焼「匠」の馬原雄一料理長が坪根町長を表敬訪問されました。馬原料理長は苅田町出身、旧築上中部高校を卒業され数々の外資系ホテルで修業を重ねたのち、在ロシア・サンクトペテルブルク日本国総領事館公邸料理人として、数々の政府要人をもてなしてきました。

日本に帰国後、国際的な高級ホテルである同ホテルを拠点に京築地区の食材の発信のみならず地域全体の発展に貢献する様々な活動をされています。今後は主に「食」の分野でご協力をいただき、これからのまちづくりにお力をお借りします。



人権擁護委員さんへ 感謝状と委嘱状

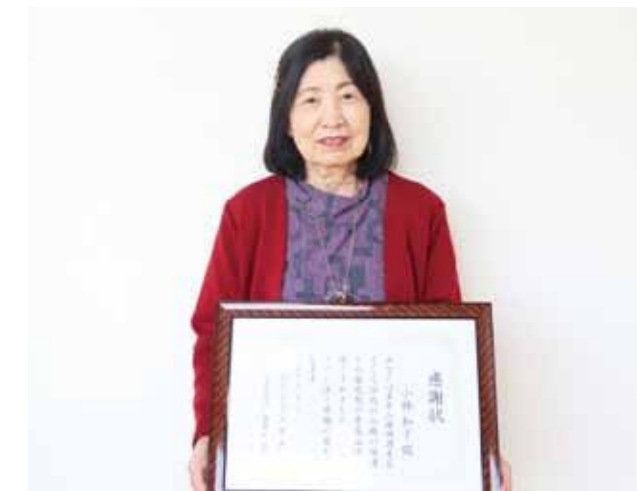
3期9年の長きにわたり人権擁護委員を務められた小林和子さん(西友枝)が、任期満了に伴い12月末日をもって退任され、行橋人権擁護委員協議会長から感謝状が贈呈されました。

そして、弦本里美さん(西友枝)が新たな人権擁護委員として委嘱され、法務大臣からの委嘱状が伝達されました。

人権に関するお悩みや心配なことがありましたら、お気軽に人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

●上毛町の人権擁護委員

【新任】弦本里美(西友枝)、小木戸秀喜(原井)、筒井恵子(垂水)、下畑敏彦(緒方)



▲小林和子さん

新100歳お祝い訪問

丸石ケサ子さん(安雲)

100歳を迎えられた丸石ケサ子さん(安雲)を、坪根町長が慶祝訪問し、お祝い状と記念品を贈呈させていただきました。

今後とも健やかに末永くお過ごしください。おめでとうございます。



▲丸石ケサ子さん